



しかはま自然観察会

のらえもん

2023 年度

No. 12

2023. 12. 02

『 人も 自然も みんな友だち 』

第12回活動 サケの紙芝居と野鳥観察、そしてドングリ遊び

一人から始まる のらえもん活動

今日の参加者は、
山本母・結華・蓮士の一家族だけ！
それでも、サケの紙芝居をしてから地球温暖化に触れ、
ドングリでコマやヤジロベイを作り、
ムクロジの野鳥笛で遊びました。
ゆっくり話しながら丁寧にアドバイスできました。
カメラ担当の栗原さんの奥様も
写真を撮りながら、活動に参加してくれました。
一人でもいれば、のらえもん活動は始まります。

残念ながら、今年は鮭の受精卵を手に入れることは
できませんでした。
海水温が高くて、どの川にも鮭は遡上して来ないと
いうことでした。
ここまで身近に、地球温暖化の影響が現れ始めたよ
うです。

1, 日 時：2023年12月2日（土）13：00～15：30

天気・晴れ、背中に受ける太陽が暖かった。

2, 場 所：都市農業公園

3, 集 合：藤棚の下

4, 参加者：総数5 内訳 大人 1
 小学 1
 幼児 1
 スタッフ 2

5. 活動の様子

サケ 遡上の
昔と今の
分布域



6. ふり返りの感想

- こまとか
やじろべいとかが
ドングリでつくれて
楽しかった。
いろいろな かたちのドングリ おもしろい

舎人第一小5年

- 今日は、ドングリ遊びでした。
ムクロジの実を、初めて見ました。
黒い実は羽子板に使う実であることは元々聞いていましたが、...。
ギンナンのように黒い実が中に入っているのは、
めずらしかったです。
ムクロジが とんではねるぞ はごいたで

スタッフ